

地域ぐるみの 脱炭素×資源循環セミナー

環境省「令和7年度 地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」成果報告会

日時 2026年 3月10日(火)
13:30~16:10 (13:00開場)

会場 ひろぎんホールディングス本社ビル
4階大ホール (広島市中区紙屋町1-3-8)

参加
無料

プログラム

13:30-13:35	開会挨拶 広島県 環境県民局		
13:35-14:10	基調講演	脱炭素＝コスト？ 地域ぐるみで行う脱炭素経営支援の重要性 環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 脱炭素ビジネス推進室 環境省からの支援メニューご紹介 環境省 中国四国地方環境事務所 地域脱炭素創生室	GXを活用した企業経営力の強化になぜ「地域ぐるみ」が重要なのか？ 脱炭素や資源循環から始める、企業価値向上に向けた環境省の支援メニューを紹介します。
14:10-14:50 (14:50-15:00休憩)	事例紹介①	脱炭素×資源循環が導く「伝統工芸品の新たな価値」 株式会社晃祐堂	アップサイクルなど「伝統と革新を融合した製品づくり」と脱炭素への取り組み、バガス材・間伐材の使用による「環境負荷の低減」を両立させた取組をご紹介します
	事例紹介②	パッケージから変える未来 開発と循環で創る持続的価値 株式会社シンギ	環境に配慮した食品容器の開発など、資源循環と価値創出の両立に向けた取組をご紹介します
15:00-15:40	パネルディスカッション	脱炭素×資源循環における地域・企業間連携の可能性	【パネリスト】 株式会社晃祐堂、株式会社シンギ、環境省、株式会社広島銀行、広島県
15:40-15:50	お知らせ①	ネット・ゼロカーボン社会に向けた支援策について 広島県	脱炭素経営の促進に向けた県の取組や支援施策についてご紹介
15:50-16:05	お知らせ②	サステナビリティ経営の実践に向けたご支援について 株式会社広島銀行	カーボンニュートラル・サステナビリティ経営にかかる広島銀行のソリューションについて、ご支援事例を交えてご紹介
16:05-16:10	閉会挨拶 株式会社広島銀行		

(モデレーター：ポストン コンサルティング グループ)

モデル企業



株式会社 晃祐堂
取締役社長 土屋 武美様

「筆を通して世の中に笑顔と喜びと勇気を与える」が理念です。熊野筆の可能性を更に広げるため、観光を含めた様々な取組みにチャレンジしています。



株式会社 シンギ
代表取締役 田中 友啓様

「つくる」知識と「つなぐ」力。私たちはこの二つで、「食」の創造をサポートします。また、環境配慮型パッケージの開発・販売、そして資源循環を推進しています。

